

小栗栖中学校区小中一貫教育校 創設協議会だより

※小栗栖・小栗栖宮山・石田の3学区と中学校の地域・PTAの代表者・校長で組織する「小栗栖中学校区小中一貫教育校創設協議会」が発行しています。

“第5回創設協議会開催”

～新校舎デザイン案完成、給食・標準服の着用学年が決定～

11月11日（木）、新型コロナウイルス感染症対策のうえ、「第5回小栗栖中学校区小中一貫教育校創設協議会」を伏見区役所醍醐支所において開催しました。

小中一貫教育校の新校舎の整備、給食・標準服の着用学年等について協議しました。



◆新校舎のデザイン案を確認しました

※現時点のものであり、今後変更の可能性あります。



↑南側から見る新校舎の外観デザイン

教育委員会から、現在進められている新校舎の設計内容と外観・内観デザインについて説明がありました。

設計コンセプト

「子どもたちの9年間を通した学びの土台となる学校」

「地域の景観と調和し、新たな小栗栖地域のシンボル・防災拠点となる学校」

「木に包まれた温かみのある学校」



↑明るく心地よい木造の3階普通教室



↑広々とした3階の多目的室

子どもの動線に行き止まりがなく、円を描くようになっているため、移動しやすく、安全・快適に活動できるプランとなっており、小栗栖の山並みを背景とした景観に馴染むデザインとされています。また、水害対策の観点から避難所となる大体育館を2階に配置するなど避難所機能にも配慮されるとともに、校舎全体は鉄筋コンクリート造を基本に、3階の普通教室部分の木造化や、内装の木質化により温かみのある教育空間を目指した設計が進められています。

◆「全学年で自校調理方式(全員給食)」,「標準服を5年生から着用」に決定

「4校PTA代表者会」で検討が進められていた「中学生の給食実施方法」「標準服の着用学年」について報告がありました。施設内に小学校給食提供用の調理室がある小中一貫教育校の特徴を生かした「全学年で自校調理方式(全員給食)」「5年生から標準服着用」を原案として9月に全保護者へ提案したところ、異なるご意見は寄せられなかったため、10月21日（木）の第3回4校PTA代表者会で議論し原案どおりとすることを決定しました。標準服については、今後、アンケートを行いながらデザイン等の検討が進められます。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

■小栗栖小 TEL 571-7632 FAX 571-6404
e-mail ogurisu-s@edu.city.kyoto.jp

■小栗栖宮山小 TEL 572-5216 FAX 572-5217
e-mail miyayama-s@edu.city.kyoto.jp

■石田小 TEL 572-1411 FAX 572-1482
e-mail ishida-s@edu.city.kyoto.jp

■小栗栖中 TEL 572-3135 FAX 572-3165
e-mail ogurisu-c@edu.city.kyoto.jp